

オンライン配信

2022

3/30 (水)  
16:00-18:00

都市の多様性や持続可能性はデータで測れるか。公共空間は都市を豊かにするか。経済性とウェルビーイングは両立できるか。最新の研究成果発表やディスカッションを通じ、こうしたテーマを考えます。

登壇者プロフィール



小泉 秀樹

東京大学大学院  
まちづくり研究室  
教授

東大まちづくり研究室教授。共創型まちづくりの先駆者として、各地の実践に関わりながら研究を進めている。また、都市計画まちづくりの実践の観点からビッグデータやICTを活用した先駆的な取り組みを行っている。



吉村 有司

東京大学  
先端科学技術研究センター  
特任准教授

愛知県生まれ、建築家。2001年より渡西。ポンペウ・ファブラ大学情報通信工学部博士課程修了 (Ph.D. in Computer Science)。バルセロナ都市生態学庁、マサチューセッツ工科大学研究員などを経て2019年より現職。ルーブル美術館アドバイザー、バルセロナ市役所情報局アドバイザー。



内田 由紀子

京都大学  
こころの未来研究センター  
教授

専門は文化心理学・社会心理学。京都大学教育学部教育心理学科卒業、京都大学大学院人間・環境学研究科博士課程修了。博士(人間・環境学)。ミシガン大学、スタンフォード大学各客員研究員、京都大学こころの未来研究センター助教、准教授を経て、19年より現職。

プログラム

- ① 講演「都市におけるビッグデータの可能性」  
吉村有司准教授(東京大学)
- ② 東大・東急(株)共同研究発表  
「グリーンインフラによる地域経済効果の検証」
- ③ パネルディスカッション  
「アーバンサイエンスがひらく持続可能なまちづくり—経済とウェルビーイングの両立を目指して—」  
登壇者  
モデレーター 小泉秀樹教授(東京大学)  
パネリスト 吉村有司准教授(東京大学)  
内田由紀子教授(京都大学)  
大申昌博氏(㈱ジェシービー)  
山口堪太郎氏(東急(株))

申し込み方法

こちらのQRコードを読み取り、  
申込フォームにご記入下さい



申込期限 3/25まで

- 視聴プラットフォームはYouTubeとなります。
- 前日にライブ視聴URLを申込み時にいただいたメールアドレス宛に通知いたします。



本シンポジウムは、東京大学先端科学技術研究センターの研究成果、および東京大学と東急株式会社の共同研究成果の報告を、東京大学ニューヨークオフィス (UTokyoNY) 協力で実施するものです。

アーバンサイエンスがひらく  
持続可能なまちづくり

経済とウェルビーイングの  
両立を目指して

東京大学ニューヨークオフィス [UTokyoNY] イベント

主催：東京大学先端科学技術研究センター  
共催：東急株式会社  
協力：東京大学ニューヨークオフィス (UTokyoNY)  
㈱ジェシービー